

科目名	教員名
神道神学1	松本 丘

免許・課程

教職課程

中学社会免許,高校公民免許

資格課程

神職課程

開講詳細

開講キャンパス	開講時期	曜日	時限	開講学年	単位数
渋谷	集中	スプリングセッション	スプリングセッション	3	2

講義概要

授業のテーマ

神道神学を学ぶ

授業の内容

日本人の神観念・世界観等を通して、神道信仰の本質を明らかにする

到達目標

神道神学的思考力を身につけ、神道の特質について説明できる

授業計画

第1回	ガイダンス
第2回	神学とは何か。神学についての諸説を概観する。
第3回	日本人の神観念①
第4回	日本人の神観念②
第5回	神道の世界観①
第6回	神道の世界観②
第7回	神道の世界観③
第8回	神道と天皇・国家① 国体を考える
第9回	神道と天皇・国家② 建国の理想
第10回	神道と天皇・国家③ 君民一体の思想
第11回	大和魂論① 「幸魂奇魂」(『日本書紀』)を考える。

第12回	大和魂論②「日本魂」(谷川士清辞世)を考える。
第13回	大和魂論③「敷島の歌」(本居宣長自画自賛)を考える。
第14回	幽冥観(神道の死生観)
第15回	授業時試験
授業計画の説明	教科書と配布したプリントにそって授業を進めるが、変則的になることもある。 神道神学Ⅱから受講する方がいますが、Ⅱは後半原文から考える応用編を行うので、できれば基本的な神道神学Ⅰから受講して欲しいと思います。

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業時間外の学習方法

- ・事前に教科書の該当箇所を読んでおく。
- ・配布プリント、ノートを復習する。

受講に関するアドバイス

神学的思考力を養うため、神道人としての立場で神典を理解することに努めること。

成績評価の方法・基準

評価方法	割合	評価基準
授業時試験	80%	筆記試験を行い、理解度を確認する。ただし、事前に問題を公表する。
平常点	20%	出席状況と受講態度を総合的に評価する。

※すべての授業に出席することが原則であり、出席自体を加点の対象とすることはできません。

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

教科書・参考文献等

教科書

上田賢治 『神道神学』 神社新報社

参考文献

書名	著者名	出版社	備考
神道原論	谷省吾	皇學館大学出版部	
現代社会と神道	安蘇谷正彦	ペリかん社	